

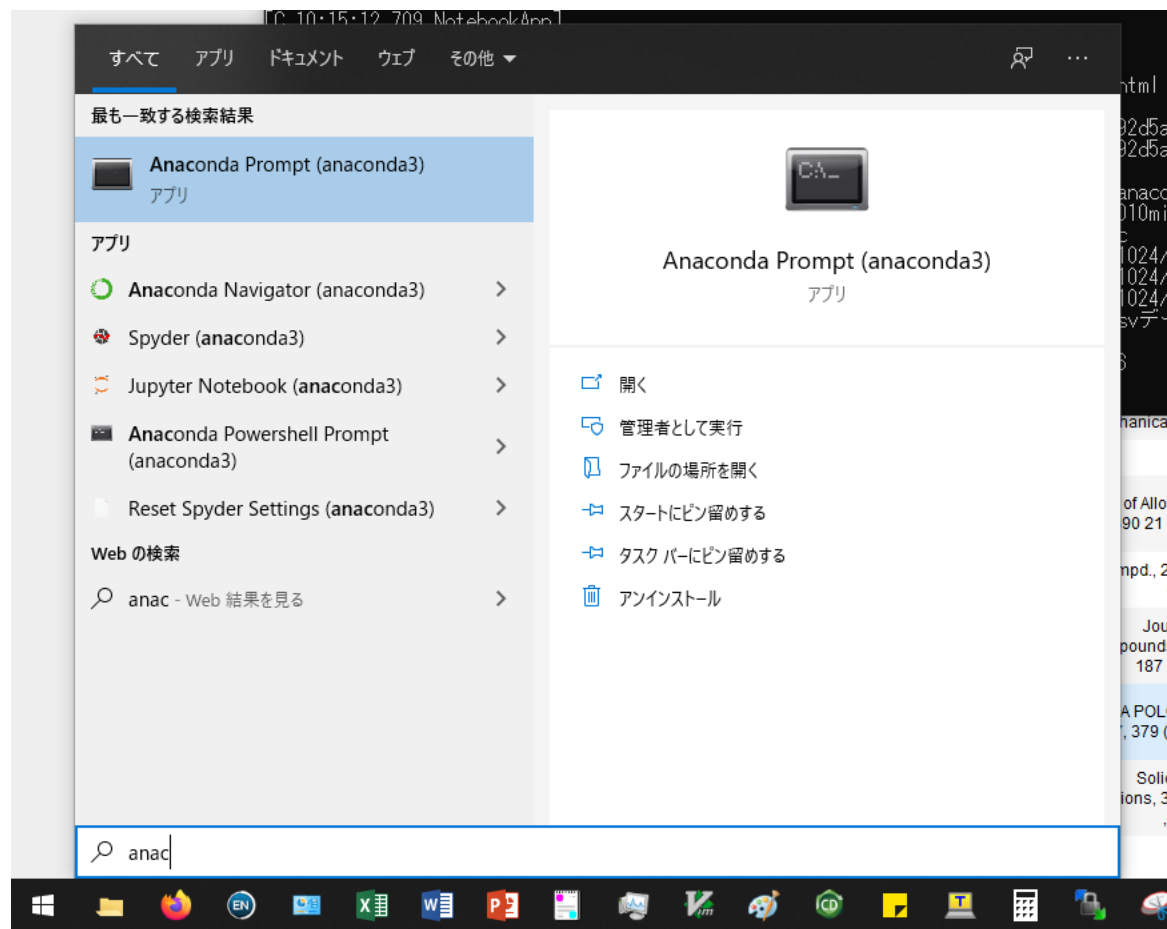
はじめにすること

- [ここ](#)からcsvファイルをダウンロード
- ファイル名を”muki.csv”に変更

TODO

- サンプルファイルの実行
 - データの読み込み
 - 可視化
 - 相関係数の計算
 - 回帰
 - (因果探索)
- 自分のデータで試す
 - 上記のサンプルコードを自分のデータで実行してみる
 - 色々と自分で試してみる (他の回帰モデルなど)
 - (細かいテクニックなどはマテリアルズ・インフォマティクスβで扱います)

予め必要なこと 描画用ライブラリのインストール



描画用ライブラリのインストール

conda install seaborn -y

と入力してエンター (コピペがおすすめ。Proxy環境は不可)

```
(mi) C:\Users\kan>conda install seaborn -y
```